

KASUGA

住みよさ発見 市民都市かすが

市報 **かすが**

平成23年

7 / 15

No.953



CONTENTS

平成23年度 施政方針……………	02
みんなで育てよう! 人の絆・地域の輪…	06
平成23年度 春日市職員採用試験……………	08
飼い主のいないネコ不妊去勢手術費補助事業…	09
市からのお知らせ ……………	10
トピックス ……………	15
情報ひろば……………	16
健康掲示板/カンガルー通信……………	22
コミュニティスクール/お誕生日おめでとう…	23

今号の表紙

春日市水泳大会

6月19日、市民スポーツセンター温水プールで春日市水泳連盟主催の「春日市水泳大会」が行われました。

当日は大人から子どもまで169人が参加。自身の記録を少しでも伸ばそうと、それぞれが力強い泳ぎをみせました。

応援に駆け付けた観客からは、懸命に泳ぐ選手たちに向けて、温かい声援が送られていました。

「住みよさ発見 市民都市かすが」の 実現を目指して

平成23年度 施政方針

6月定例議会で、井上市長が「平成23年度施政方針」を表明しました。
本年度どのような方針で市政に取り組んでいくのか、皆さんにお知らせします。

はじめに

わが国の経済は、慢性的なデフレから、なかなか脱出ができず、景気の足踏み状態が続く中、国は景気対策と「成長と雇用」を最大のテーマとした「新成長戦略」を打ち出し、関係事業予算を大きく積み上げ、過去に例のない大型予算を編成しました。

しかし、その財源は国税収入を上回る額の国債に依存し、加えて、東日本大震災の復旧復興財源をどうするのかという大変重要な政策課題を抱え、先行きは不透明な状況であり、これらのことが地方財政に与える影響は避けがたいものと考えられます。

このような状況の中、市政運営につきましましては、将来を展望して、従来以上に真に必要なものは何か、優先して取り組むべきものは何かを厳選し、地方自治の原則にのっとり、健全財政を堅持し、効率的かつ効果的な自治体経営を追求していかねばなりません。

そのためには、春日市に住み、ここで生活する市民の皆さまの声に真摯に、そして誠実に耳を傾けて、そこからニーズをくみ取り、「何が大切か」を見極めることこそが最も重要であると考えます。

私は、これまで出前トークをはじめ多くの市民の皆さまとの対話を重ね、いただいた貴重なご意見は、政策として昇華させてまいりました。

今後とも、私の政治理念としております「市民がまんなか」、「市民と共に創る、見える市政」を基本におき、市民主体の開かれた市政運営を推し進めてまいる所存です。

春日市長 井上 澄和



豊かな市民生活

市民公益活動の推進

- 市民に最も身近で多くの役割を担っている自治会への財政支援をはじめ、コミュニティづくりのためのさまざまな支援を行います。
- 各種の市民公益活動団体などに対し、情報の提供や育成などの支援を行い、さらなる活動の活発化を図ります。
- (仮称)大土居地区公民館の本年度中の供用開始を目指し、建設を進めます。
- 相当年数を経過した地区公民館などの耐震診断や耐震設計などを行い、改修工事計画を策定し、改修を進めます。

人権の尊重

- 人権を尊び、差別のない心豊かな社会の実現に向けた、人権を尊ぶまちづくりを推進します。

男女共同参画社会の実現

- 性別にとらわれないことなく、個性と能力を十分に発揮することができ

きる男女共同参画社会の実現を目指します。

- 男女共同参画をさらに推進するための拠点施設として、男女共同参画センターを設置します。



▲男女共同参画宣言都市記念碑

環境との共生

- 良質な環境を将来の世代に引き継ぐため、温暖化防止の啓発、環境保全のための率先的取り組みや活動の奨励を進めます。
- 飼い主のいないネコとの共生を目指す「地域ねこ活動」を支援するため、不妊去勢手術費補助事業を実施します。

- (仮称)新南部工場施設整備・運営事業」の工場建設に向け、工事の工程などを地元の皆さんに説明するとともに、コミュニティ広場の用地取得などを行い、周辺地区の環境整備を進めます。
- ごみの排出量を抑制するため、資源の有効活用とごみを出さない生活様式への転換を促進します。

防犯体制の整備

- 市民による防犯活動の支援や関係機関との連携強化に努めます。
- 公共工事などの市の事務事業から暴力団排除を徹底します。
- 市役所庁舎用地の一部(職員駐車場)を用地とする新しい警察署の建設計画が順調に進むように協力します。

商工業の振興・農業支援

- 春日市商工会との協力、連携体制を強化し、事業資金融資制度などへの支援を通じて、商工業の振興に努めます。
- 地域内での消費拡大と景気浮揚を図るため、割増金付きプレミアム商品券事業の助成額を増額します。
- 「春日市消費生活センター」を、(仮称)男女共同参画センターの設置に併せて移設し、さらなる機能強化に努めます。
- 市民農園などを通じて、都市と調和した農業経営環境の維持に努めます。



安心な健康福祉

地域福祉の推進

- 民生委員児童委員や各地区の福祉委員などとの連携強化に努め、よりよい地域福祉活動を推進します。

高齢者支援

- 地域密着型サービスや地域ケア体制の充実に努め、関係機関との連携を強化し、地域住民による高齢者への見守りや虐待の防止などが継続的に行われる地域社会を目指します。

- 介護サービスが安定的に継続できるように、介護保険事業制度の適切な運営に努めます。

- 多くの高齢者が介護予防に積極的に取り組むことができるよう、介護予防事業の推進と啓発に努めます。

子育て支援

- 昨年度、3つの小学校で試行した夏季季節学童保育を、全ての小学校で実施し、子育て支援を拡充します。

- 保育所待機児童の解消策と施設の老朽化対策を併せ、昇町保育所の施設整備事業に取り組みとともに、私立あいあい保育園の園舎増築事業を支援します。
- 乳幼児医療費の入院に係る対象年齢を小学校3年生まで拡大し、公費負担制度を拡充します。

障がい者支援

- 障がいのある人たちが地域で安心して自立した生活を送ることができる環境づくりを目指します。
- 「第3期春日市障がい福祉計画」を策定し、障がい福祉サービスなどのさらなる充実に努めます。
- 長期休暇中の障がいのある児童の日中における活動の場を提供する、タイムケア事業を実施します。

健康づくり支援

- 特定健康診査の受診率の向上を目指すとともに、特定保健指導の充実に努めます。
- 女性特有のがん対策を推進するとともに、働く世代への大腸がん検診の受診率の向上に努めます。
- 妊婦健診の項目にH T L V ー 抗体検査を追加し、助成を行います。
- 乳幼児の定期的予防接種率の向上に努めるとともに、ヒブおよび肺炎球菌、また、子宮頸がんのワクチン

ン接種について、接種率の向上を目指し、引き続き公費負担制度を実施します。

活力あふれる 教育・文化・スポーツ

学校教育の充実

- 全ての中学校において不登校対策のための専任教員を配置し、日常的な家庭訪問や教育相談、個別の学習指導などの充実に図ります。
- 不登校状態の改善に向け、医療、福祉機関などの連携の面で効果的な役割が期待できる福祉の専門家、いわゆるスクール・ソーシャル・ワーカーを各中学校校区に配置します。
- 子どもたちの知に対する学習意欲などの向上を目指し、小学生を対象に、漢字、計算能力を高め合う「知のチャレンジKASUGA」を開催します。
- 夏場の暑熱緩和を図るため、普通教室に扇風機を順次設置します。
- 6つの小中学校の耐震診断調査を実施するとともに、昨年度の調査の結果、補強が必要となった5つの小中学校の耐震補強工事に係る

設計業務に着手し、施設の耐震化を推進します。

- 春日東中学校の耐震化を含めた施設全体の整備方針を検討します。
- 4つの小中学校の屋上防水工事を実施し、施設の長寿命化を図ります。

社会教育の推進

- 地域の子どもと大人が集い学び合う、アンビシャス広場活動を奨励し、地域ぐるみで子どもを育む環境づくりを推進します。
- 社会教育関係団体や学校との融合を図り、生涯学習活動と青少年の育成に必要な地域教育力の基盤づくりを推進します。
- 家庭教育学級などを通して、家庭教育力の基盤づくりを推進します。

- 本年4月に開館した「白水大池公園星の館」が、さらに魅力ある生涯学習施設となるよう努めます。
- 図書館の機能充実と、市内全域で読書に親しめる環境づくりを推進します。



▲白水大池公園星の館

文化の振興

- 世代を問わず多くの市民が、多種多様の文化芸術に触れ、また、自らを取り組み、個性を発揮できるまちづくりを目指します。

- より多くの市民に愛され、親しんでもらえる「ふれあい文化センター」を目指し、事業の企画や内容の充実に努めます。
- 郷土への愛着が持てるよう、「お宝文化人並びにお宝文化百選制度」の普及啓発に努めます。

文化財の保存・活用

- 須玖岡本遺跡などの貴重な遺跡を市民の共通の財産として保存し、継承します。
- 文化財に親しみ、歴史に彩られた地として、郷土愛を持てるよう、企画展などの市民参加型事業の推進を図ります。

スポーツ・運動の振興

- 市民一人一人が自主的かつ主体的に、スポーツや運動に親しむことができる仕組みづくりを推進します。

- 春日市総合スポーツセンター基本構想検討委員会の意見を参考にしながら、市民スポーツセンター体育館の建替整備計画に着手します。

快適な都市整備

良好な住環境の確保

- 市民の発意と合意を基本としながら、市民と行政の連携のもとに実現される、良質なまちづくりを指します。
 - 近年の人口減少化など、社会状況の変化に対応した、魅力と活力にあふれるまちづくりに取り組みます。
 - 「春日市営住宅長寿命化計画」に沿って、市営住宅の建替事業に取り組みます。
- ### 交通体系の整備
- 地権者の協力を得ながら、小倉紅葉ヶ丘線事業の計画的な整備を推進します。
 - 県と連携し、那珂川宇美線の下白水工区および小倉工区の早期完了を目指します。
 - 福岡筑紫野線の整備促進に向け、県に対して継続的に要望します。
 - 一般市道の快適な交通環境形成、雨水排水能力の向上および歩行者の安全な道路空間形成を図るた

め、道路改良、側溝および歩道の整備を行います。

○信号機などの設置を警察に要望し、交通安全施設などの整備を推進します。

○天田踏切交差点の改良に向け、関係機関と協議を行いながら改良工事に着手します。

○関係団体と連携し、「西鉄天神大牟田線連続立体交差事業」の早期完成を目指すとともに、「西鉄春日原駅周辺整備事業」の推進に努めます。

憩いの空間整備

○枯れ松の伐採や薬剤の樹幹注入などを行い、白水大池公園や大牟田池自然公園などのアカマツの自然植生林の保全に努めます。

○公園の遊具や施設の安全な維持管理に努めるとともに、利用者のモラル向上を促し、公園愛護意識の向上を図ります。

防災体制の充実

○浸水ハザードマップを活用し、防



▲浸水ハザードマップ

災意識の高揚と地域防災力による減災を図ります。

○自主防災組織への積極的な支援を行い、地域防災力の向上を図ります。

○防災訓練の実施や現防災体制の見直しを進め、防災体制のさらなる強化を図ります。

上下水道の維持・保全

○春日那珂川水道企業団や福岡地区水道企業団と連携して、水資源を確保するとともに、良質な水の安定的な供給に努めます。

○下水道埋設管の老朽化に伴う事故防止のため、「下水道長寿命化計画」に基づく計画的な維持管理に努めます。

○雨水流出抑制のため、雨水貯留施設の築造や雨水幹線の整備を推進します。

行財政改革の推進

○人事評価制度を定着させ、活力ある職場づくりを形成し、組織力の向上を図ります。

○成果を意識した行政サービスを実施するため、目標管理の仕組みで

ある行政経営システムを構築します。

○市報やホームページなどを通じて、市民生活に必要な情報を発信するとともに、出前トークなどを通じて、市民との対話による双方の情報共有を推進します。

○地域資源や民間活力を活用し、適切な担い手による行政サービスの実施を推進します。

○財政健全化判断比率4指標の適正な数値の維持や市債残高の縮減を図りつつ、中長期的な視点のもと、弾力的で健全な財政運営を行います。



問い合わせ先 行政管理課 行政管理担当
☎(584)1111 ☎(584)1145

人の絆・地域の輪

子ども会活動に参加しよう

一人一人の子どもが心豊かに、生き生きと輝きながら成長できる地域社会を実現するためには、人々が共感し合い、助け合い、支え合いながら、家族や地域、市民全体の絆で子どもを育むことが大切です。子どもたちの笑顔あふれるまちづくりを目指して、地域の活動に一步を踏み出してみましょう。

市内には40の子ども会があり、公民館や学校、近隣の集会場などを利用して活動を行っています。子ども会活動に参加することで、自らが育ち、地域の絆を育てることにつながります。全ての子どもと大人が対象です。参加協力をお願いします。

○子ども会ってなあに？

同じ地域に住む、さまざまな年齢の子どもたちが一緒に遊んで、遊びを中心とした集団活動を行う子どもの組織です。

それぞれの子どもたちが役割を持って活動に参加することで、社会性や自主性、創造性、耐性など、将来たくましく生きていくために必要な力を身につけることができます。

○育成会ってなあに？

子ども会の活動を支援する大人の組織です。

会員は、子どもの保護者だけでなく、趣旨に賛同する地域の大人も参加しており、子どもたちが自主的に活動に取り組めるよう、適切な指導や援助を行います。

○春子連ってなあに？

「春日市子ども会育成会連絡協議会」の略称で、各育成会長を含む役員若干名で構成されています。

市内の子ども会が、「子どもたちの子どもたちによる子ども会」として、よりよい活動となるように、育成会役員の手助けと育成を行うとともに、子ども会のリーダー育成、また、講演会やさまざまな体験活動など地域との交流を行う校区別研修会も行っています。



「遊び名人の会」会員募集

同会は、子どもたちに昔遊びや物作りなどの楽しさを伝えるボランティア活動をしている団体です。現在33人の会員が、毎月1回行っている定例会で互いの情報交換を行い、学校への学習支援、「ふれあい体験王国」などの事業や地域で体験活動の支援を行っています。

見学もできます。一緒に活動しませんか。

定例会日時 毎月第2水曜日
午後2時～4時

場所 ふれあい文化センター 旧館大会議室（大谷6-1）

24



青年ボランティア「Guppy」登録者募集

「ふれあい体験王国」や「子ども遊び隊」など、地域で行う子どもの活動のスタッフとして、現在43人の青年が登録しています。

18歳から40歳くらいまでの青年層が対象で、各自のスケジュールに合わせて活動することができます。

「自己表現」や「自分磨き」「出会い」の場として、あなたも青年ボランティアに登録しませんか。



みんなて育てよう!

みんなの居場所「アンビシャス広場」

アンビシャス広場名	会場	主な活動
春日小学校	春日小学校	フラワーアレンジメント
	昇町公民館	図書コーナー、将棋
	小倉公民館	図書コーナー、グラウンドゴルフ
春日北小学校	春日北小学校	ドッジボール、スポーツ教室
春日東小学校 「東っ子」	春日東小学校	パソコン教室
	千歳町公民館	料理、ハイキング、スポーツ教室
	若葉台西公民館	昔遊び、木工遊び、植物観察
	若葉台東公民館	囲碁教室
春日原	春日原小学校	卓球、体験教室
	春日原公民館	卓球、囲碁、陶芸
	春日原南公民館	バトミントン、自由遊び
春日西	春日西小学校	ドッジボール、ダブルダッチ、集団遊び
	泉公民館	太鼓、読み聞かせ
	下白水北公民館	グラウンドゴルフ、卓球、農園
すぐっ子	須玖小学校	草野球、ビーチバレー、自由遊び
	須玖南公民館	囲碁・将棋、オセロ、農園、剣舞、詩舞
春日南小校区	春日南小学校	クッキング、将棋、マジック、百人一首
	惣利公民館	ゲートボール
谷っ子	ちくし台公民館	習字、生け花、囲碁、マジック
	大谷小学校	ボール遊び、竹馬、ゲーム
	大谷公民館	昔遊具作り
天神山小学校校区 コミュニティ	松ヶ丘公民館	卓球、テニス、昔遊び
	天神山公民館	グラウンドゴルフ、卓球、自由学習会
	白水池公民館	卓球、自由遊び
春日野	春日公園公民館	おもちゃ作り、パン・お菓子作り
	平田台公民館	卓球、図書コーナー、英会話、囲碁・将棋
日の出	日の出小学校	マジック、押し花、図書コーナー、バレーボール、ドッジボール、パソコン、生け花
	サン・ビオ公民館	囲碁・将棋
	日の出公民館	ゲートボール
白水ヶ丘	白水ヶ丘公民館	卓球、囲碁・将棋、自由遊び
春日中学校	春日中学校	野球、テニス、卓球、バスケット、吹奏楽
春日東中学校	春日東中学校	サッカー、バレー、バスケット、華道・茶道
春日西中学校 いきいき	春日西中学校	学習会、地域ボランティア、スポーツ教室、音楽教室
春日南中学校	春日南中学校	地域ボランティア、図書館開放、学習会
春日野中	春日野中学校	教室開放、料理、クラフト
春日北中学校	春日北中学校	バレーボール、スポーツ教室、伝承遊び
ぶどうの庭須玖北	まちづくり支援センター「ぶどうの庭」	昔遊び、ものづくり、環境学習、アウトドアクッキング
大土居・塚原台	大土居公民館	自由遊び、音遊び
	塚原台公民館	グラウンドゴルフ、卓球
上白水	上白水公民館	自由遊び、ニュースポーツ

※ 会場により開設日は異なります。また、会場以外で行っている活動もあります。

豊かな心、幅広い視野、それぞれの志を持つたくましい青少年の育成を目指し、県が行う「青少年アンビシャス運動」を推進する事業の一つです。
市内の小中学校や公民館などで、自治会・育成会・老人会・PTAなどが協力し、放課後や休日、子どもの居場所づくりや体験活動を行っています。
アンビシャス広場の黄色い旗が活動の目印です。近くの広場に参加してみませんか。



【問い合わせ先】
社会教育課
社会教育担当
☎(575)4121
FAX(593)7380

この他にも、社会教育課が行っている事業についての情報を、市ホームページの「教育文化→学ぶ・楽しむ」から見るができます。また、各アンビシャス広場や地域、団体などの活動の様子を地域活動指導員便り「らいん」で紹介しています。ふれあい文化センター内社会教育課や学校、公民館に掲示していますので、ぜひ活動に役立ててください。

市職員を募集します

平成23年度 春日市職員採用試験

■試験の概要

◆競争試験

試験区分	受験資格	採用予定人数	第1次試験会場
一般事務A (大学卒程度)	昭和60年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた人	5人	西南学院大学 (福岡市早良区 にしじん 西新6-2-92)
一般事務B (高校卒程度)	平成3年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた人	1人	
土木C (大学卒程度)	昭和57年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた人	1人	
保健師D (短大卒程度)	昭和57年4月2日以降に生まれた人で、保健師および看護師の資格を有する人または平成24年3月31日までに資格を取得する見込みの人(資格が取得されなかった場合は採用されません)	2人	

◆選考試験

試験区分	受験資格	採用予定人数	第1次試験会場
身体障がい者を対象とする一般事務E (高校卒程度)	身体障害者手帳の交付を受けている人で、昭和57年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた人	1人	西南学院大学 (福岡市早良区 西新6-2-92)

■第1次試験日 9月18日(日)

■受付期間 8月1日(月)～12日(金)

※ 直接窓口で申し込む場合、受付時間は平日の午前8時30分から午後5時までです。

なお、郵送で申し込む場合は、8月12日(金)までの消印有効です。

■申込方法

申込書に必要事項を記入し、窓口または郵送で提出する

※ 申込書(『職員採用試験案内』に同じ込み)は、総務課(市役所5階)にあります。また、郵便での請求や、市ホームページからの入手もできます。

なお、郵便請求の場合は、封筒の表に「申込書請求」と朱書きし、140円切手を貼った返信用封筒(角2号・宛て先明記)を同封してください。

▶試験の詳細については、市が発行する「職員採用試験案内」、または市ホームページで確認してください。



■申込・問い合わせ先 総務課 人事担当(〒816-8501春日市役所)

☎(584)1111 FAX(584)1145 URL <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>

飼い主のいないネコ 不妊去勢手術費補助事業



市は、ネコに対する愛護の観点と、飼い主のいないネコを原因とした問題を減少させることを目指し、飼い主のいないネコを「これ以上増やさない」「将来減少させていく」ための取り組みとして、飼い主のいないネコへの不妊去勢手術費の一部を補助する事業を7月1日から開始しました。

事業の目的

飼い主のいないネコの過剰な繁殖に伴う殺処分とフン尿などの近隣の問題を未然に防止し、市民の皆さんの動物に対する愛護意識を高め、快適な生活環境を保持することを目的としています。

事業の内容

補助対象

市内に住所を有し、
コにエサを与え、そのネコに不妊去勢手術を受けさせた人

※ 事前申請・補助決定後の手術が対象となります。

※ 生後6カ月以上のネコが対象で、飼いネコは対象外です。

また、獣医師が診察した結果、ネコの健康上の理由などで、手術を実施できない場合もあります。

指定動物病院

春日市、大野市、筑紫野市、太宰府市、那珂川町にある動物病院

手術の種類・補助金額

▽不妊手術(卵巣または卵巣および子宮の全部を摘出し

て生殖を不能にする手術) 1万円

▽去勢手術(精巣を摘出して生殖を不能にする手術) 5000円

※ 補助の申請受付は、予算額の100万円に達ししだい終了します。

また、手術済みであることを示すため、耳先カット手術(オスは右耳・メスは左耳)を実施します。

すでに手術済みのネコの場合も、そのことを示すため、耳先カット手術のみ実施します。その際の費用は、全額申請者の自己負担となります。

手術後の取り組み

▽手術後は、終生飼うことができる飼い主を探し、引き渡すよう努める。

▽飼うことができる人がいない場合は、ネコを元の地域に戻す。

▽地域でエサやりを継続する場合は、近隣に迷惑が及ばないように、エサやフン尿の管理などを適正に行い、終生幸せに生活できるようにする。



○ 飼い主のいないネコにエサを与えている人へ

無責任なエサやりが、ネコに関する問題の大きな一因となっています。エサを与えている人は、エサを与えたネコに関して責任を持ちましょう。

たくさんの子ネコが生まれ、結果的に飼い主のいない不幸なネコを増やしてしまつことにならないように、必ず不妊去勢手術を実施しましょう。

また、近所の理解を得るよう努力し、周囲の迷惑にならないようにエサやフン尿の後始末をしましょう。

○ 地域ネコ活動とは?

地域住民と問題解決に取り組むボランティアで、行政と協力し合つて、人とネコとの調和の取れたまちづくりを目指す取り組みです。飼い主のいないネコの不妊・去勢手術を進め、正しくエサを与え、食べ残しやフン尿の清掃などを行うことで、地域における飼い主のいないネコの適正な管理を進める活動です。

このような管理がうまくいけば飼い主のいないネコの問題は減少すると考えられます。

市内では、ボランティアグループ「ねこ友の会」などが活動しており、地域ネコ活動の相談も受け付けています。

○ 飼いネコの適正飼養

もともと飼い主のいないネコは、飼いネコが捨てられ、そのネコが繁殖して増えたものです。ネコを捨てることやいじめめることは犯罪となり、50万円以下の罰金が科せられます。

これ以上、飼い主のいないネコを増やさないためにも、飼いネコの適正な飼い方を徹底することが重要です。

- ▽室内で飼いましょう。
- ▽迷子札をつけましょう。
- ▽最後まで面倒をみましょう。
- ▽不妊・去勢手術をしましょう。



「市からのお知らせ」をはじめ、市報に掲載した記事は、市報の発行日(毎月1日と15日)以降、市ホームページの「お知らせ」にも載せます。

そのほか、市報に掲載していない情報もありますので、ぜひ利用してください。

市ホームページアドレス <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp>

7月下旬に郵送します

国民健康保険高齢受給者証

国保年金課 国保担当 ☎(584)1111 ☎(584)1141

春

日市国民健康保険に加入している人(国保被保険者)のうち、70歳以上の人には、後期高齢者医療制度の適用を受けらるまでの間、国民健康保険高齢受給者証を交付します。

医療機関で受診する際に高齢受給者証と保険証を併せて提示すると、自己負担割合が高齢受給者証に記載された割合になります。

新しい高齢受給者証を、7月下旬に郵送します。現在交付している高齢受給者証は、7月31日までしか使えませんので、注意してください。

○自己負担割合の判定について

8月以降の自己負担割合は、平成22年中の所得と収入に応じて判定します。

判定対象者 同一世帯にいる70〜74歳の

国保被保険者

▽2割(平成24年3月31日までは1割)

対象者全員の市民税課税所得が145万円未満

▽3割

対象者の中に、市民税課税所得が145万円以上の人がいる

※ 次のいずれかの条件に該当する場合は、申請により1割負担になります。対象者には申請書を郵送します。

① 対象者が1人の世帯で収入が383万円未満

② 対象者が2人以上の世帯で収入合計が520万円未満

③ 対象者と国保から後期高齢者医療制度に移った人の収入合計が520万円未満

更新のお知らせ

「限度額適用認定証」と 「限度額適用・標準負担額減額認定証」

春日市の国保被保険者が交付を受けることができる「限度額適用認定証」と「限度額適用・標準負担額減額認定証」(以下「認定証」)は、入院時の医療費の限度額と市民税非課税世帯の食事代の減額区分を証明するものです。入院時に認定証を医療機関に提示することで、医療機関窓口での支払いを限度額までに抑えることができます。

現在交付している認定証の有効期限は7月31日となっていますので、更新を希望する人は8月1日以降に申請してください。

交付を受ける条件 世帯主と加入者が所得の申告をしている、または扶養家族として申告されていることが公簿などで確認できること
※ 国民健康保険税の滞納がある場合は、交付を受けられないことがあります。

受付開始日 8月1日(月)

申請に必要な物 国民健康保険証、印鑑

※ 平成23年1月2日以降に転入した人は、別途、証明書などが必要な場合があります。

申請先 国保年金課国保担当(市役所1階)

平和祈念展を開催します

市は、昭和60年に「平和都市宣言」を行い、核兵器のない平和な世界を訴えてきました。

この機会に、平和の尊さについて考えてみませんか。

日時 7月16日(土)～24日(日) 午前10時～午後4時30分

場所 ふれあい文化センター新館ギャラリー(大谷6-24)

内容

▷ 県が所蔵する太平洋戦争に関する資料や、戦時下の生活

を伝えるものなど、戦時資料・遺品・原爆被爆写真パネルの展示

▷ 戦争平和に関するビデオ・DVDの上映

▷ 筑紫原爆被害者の会による「語り部」の開催(土・日曜日、祝日のみ・午前11時～正午)

問い合わせ先 福祉計画課地域福祉担当

☎(584)1111 FAX(584)3090

全体トーク・8月の地区トークの日程をお知らせします

出前トーク「市長と語る」

行政管理課 行政管理担当 ☎(584)1111 ㊟(584)1145

よ りよい春日のまちづくりを目指すため、井上市長が各地区公民館に出向き、市民の皆さんと意見交換を行います。気軽に参加してください。

○全体トーク(障がい者対象)

障がいのある人を対象に全体トークを行います。託児(無料・未就学児・先着20人)や手話通訳、要約筆記も行います。

日時 7月24日(日)

午前10時～11時30分

場所 福祉ぱれつと館交流スペース(小倉3-242-1)

※ 託児を希望する人は申し込みが必要です。7月20日(水)までに、電話かファックスで住所、氏名を伝えてください。

なお、来場の際は、できるだけ公共交通機関を利用してください。

○地区トーク

期日・場所

▽8月2日(火) 大和町公民館

▽8月9日(火) 若葉台東公民館

▽8月10日(水) 須玖南公民館

▽8月11日(木) 弥生公民館

▽8月22日(月) 春日公園公民館

▽8月23日(火) 宝町公民館

▽8月29日(月) ちくし台公民館

▽8月30日(火) 千歳町公民館

▽8月31日(水) 光町公民館

時間 午後7時～8時30分

※ 都合により、8月25日(木)に予定していた若葉台西地区の出前トークは10月4日(火)に、11月8日(火)に予定していた松ヶ丘地区の出前トークは11月10日(木)に変更します。

募集します

不登校対策専任教員

学校教育課 ☎(584)1111 ㊟(584)1153

不 登校・不登校傾向の生徒とその保護者に対し支援などを行う不登校対策専任教員を募集します。

業務内容 不登校・不登校傾向生徒への支援と指導(家庭訪問、日常的な家庭連絡、学習指導、教育相談、スクールソーシャルワーカーとの連携など)

対象 有効な中学校教員免許状を有する人

任用期間 8月5日～平成24年3月31日

勤務日数 週5日(月～金曜日)

勤務時間 午前8時10分～午後5時

時のうち7時間30分(途中45分の休憩あり)

勤務場所 市内中学校

報酬 月額19万2800円程度

(有給休暇・社会保険あり、賞与・交通費支給なし)

募集人員 9人

選考方法 書類審査、面接

※ 面接は7月27日(水)に行います。

応募方法 7月25日(月)(必着)までに、履歴書(A4版)と教員免許状の写しを提出する

(郵送可)

応募先 学校教育課(〒816-8501春日市役所)

8501春日市役所

縦覧します

福岡都市計画下水道の案

下水道課 施設担当 ☎(584)1111 ㊟(584)1143

福 岡都市計画下水道(春日市決定)の案を縦覧します。市民や利害関係者は、縦覧期間内に意見書を提出することができます。

なお、今回縦覧する案は、雨水貯留施設の決定および一部区域を変更(廃止)した内容となっています。

都市計画の種類 福岡都市計画下水道

縦覧・意見書提出期間 7月15日(金)～29日(金)(平日のみ)

※ 縦覧・意見書の提出は、午前8時30分から午後5時までです。

縦覧・意見書提出先 下水道課施設担当

(市役所3階)



障害基礎年金所得状況届(現況届)

国保年金課 年金担当 ☎(584)1111 ☎(584)1141

20

歳前からの障がい等で障害基礎年金を受けている人や、福祉年金から移行して障害基礎年金を受けている人は、7月が所得状況届の提出月です。所得状況届は、年金を引き続き受けられるかどうかを確認するための大切な届け出です。年金事務所から自宅に送られますので、必要事項を記入して提出してください。なお、診断書が同封されている場合は、医師に診断書の作成を依頼し、併せて提出してください。

提出期限 7月29日(金)

提出先 国保年金課年金担当(市役所1階)

○もしものときの「障害基礎年金」

障害基礎年金とは、国民年金加入中などに、病気やケガで障がいを負ったときや、20歳前に障がいの状態になったときに支給される年金です。

障害基礎年金を受けるには

①初診日の要件

次のいずれかに該当すること。

▽国民年金の加入期間中に初診日がある

▽以前に被保険者であった人で、日本に住所があり、60歳以上65歳未満の期間に初診日がある

▽20歳より前に初診日がある

②保険料の納付要件

初診日がある月の前々月までの被保険者期間のうち、保険料を納めた期間(免除・猶予・学生納付特例期間を含む)が3分の2以上あること。

※ 初診日がある月の前々月までの1年間に保険料の滞納がなければ、3分の2以上の要件を満たしていなくても構いません。

なお、20歳前に初診日がある場合、納付要件はありませんが、本人の所得によって年金の支給額が制限されます。

③障がいの状態の要件

障害認定日、または障害認定日以降65歳になるまでに、政令で定められている障害等級の1級または2級の障がいの状態であること(身体障害者手帳の等級とは異なる)。

※ 障害認定日とは、障害等級を判定する基準日のことです。初診日から1年6カ月を経過した日、またはその期間内に症状が固定した日を指します。

障害基礎年金の額(年間)

▽1級 98万6100円

▽2級 78万8900円

※ 障害基礎年金を受ける人に生計を維持されている18歳未満(18歳到達年度の末日まで)の子、または20歳未満で障がいの状態にある子がいる場合は次の額が加算されます。

子の加算額(年間)

▽1人目・2人目

1人当たり22万7000円

▽3人目以降

1人当たり7万5600円

※ 詳しくは問い合わせください。

問い合わせ先

▽国保年金課年金担当

▽南福岡年金事務所

☎(552)6128

☎(541)7649

緑地協定案を縦覧します

春日白水ヶ丘1丁目地区緑地協定

都市計画課 公園担当 ☎(584)1111 ☎(584)1143

白

水ヶ丘1丁目地区で現在土地区画整理事業が行われており、その区域内において緑地協定を締結することになりました。

このことに伴い、その原案を縦覧します。また、意見書の提出も受け付けます。

緑地協定の名称 春日白水ヶ丘1丁目地区

緑地協定の名称 春日白水ヶ丘1丁目地区

緑地協定の区域

▽白水ヶ丘1丁目

58-1-1、58-1-5、7、

1-24-1、1-25-1

1、1-25-15、19

▽天神山7丁目

1-80-1、1-89-1

1

縦覧・意見書提出期間

7月19日(火)～8月

2日(火)(平日のみ)

※ 縦覧と意見書の提出

は、午前8時30分から

午後5時までです。

縦覧・意見書提出先 都

市計画課公園担当

(市役所3階)

県営住宅入居者募集(ポイント方式)

県内の空きがある県営住宅の入居者を募集します。
詳しくは募集案内書を見てください。

申込期間 7月19日(火)~27日(水)

※ 募集案内書は申込期間中のみ市管財課(市役所5階)、いきいきプラザ(昇町1-120)に置いています。
ただし、数量がなくなりしだい配布を終了します。

申込手数料 無料

申込・問い合わせ先 福岡県住宅供給公社県営住宅管理部管理課
☎(781)8029

相談してください

就学相談

学校教育課 ☎(584)1111 ㊟(584)1153

市 教育委員会は、平成24年4月に小学校に

入学する子どもの身体面・知的面または情緒面で就学に不安を感じている人を対象に、就学相談を実施します。

日時 8月1日(月)~24日(水)

午前9時~午後4時

場所 学校教育課(市役所

4階)

申込方法 電話で予約する

予約専用電話

☎(584)1129

接種対象年齢が拡大されました

日本脳炎予防接種の特例について

健康課 健康増進担当 ☎(501)1134 ㊟(501)0051

■日本脳炎指定医療機関

医療機関名	住所	電話番号
おの子どもクリニック	一の谷1-149	☎(501)2323
かくた小児科医院	上白水7-15	☎(574)6168
きたやま小児科	小倉2-97-1	☎(588)5030
くぼた小児科医院	惣利1-123	☎(595)0822
横山小児科医院	春日原東町3-36	☎(581)1203
榊原医院	下白水北4-85	☎(572)3111
福岡徳洲会病院	須玖北4-5	☎(573)6622
池田脳神経外科	小倉1-1	☎(589)0150
上田胃腸科内科医院	若葉台西1-5	☎(591)5963
大西内科クリニック	大土居3-192	☎(595)2001
おかもと内科医院	春日9-2	☎(595)6608
かわらだクリニック	惣利1-82-1	☎(583)9678
しんかいクリニック	昇町5-5-1	☎(584)0011
たけの内科クリニック	春日原北町3-63-1	☎(593)0500
樋口病院	紅葉ヶ丘東1-86	☎(572)0343
ひろ内科	春日原北町4-11× ディカルシティ春日 原2F	☎(986)5423
みぎた消化器内科	惣利2-54	☎(589)7500
森園医院	ちくし台2-13	☎(571)3373
安永クリニック	上白水3-51	☎(573)6003
渡辺病院	岡本1-105	☎(571)1777

ワ

クチンに重い副反応を疑う事例があったことから、積極的な勧奨を差し控えていた日本脳炎の予防接種について、新しいワクチンが開発され、有効性・安全性が確認されたため、新ワクチンでの接種が開始されています。現在は、3歳、4歳、小学3・4年生に積極的な勧奨を行っています。

また、幼児期に受ける第1期の接種3回および10歳前後で受ける第2期の接種を、差し控えにより受け終わっていない人への特例措置が設けられました。母子健康手帳を確認し、対象者は不足分の接種を補いましょう。

特例対象者 平成7年6月1日~平成19年4月1日生まれの人

※ 特例対象者は、20歳未満まで無料での接種が可能です。

接種回数

▽第1期(3回)

不足回数分

▽第2期(1回)

第1期接種を終えた9歳以上の人

※ 現在、ワクチンの流通量が十分でないため、すべての対象者への積極的な勧奨はまだ認められていません。

ワクチンの流通が追いつかず、予約の取れない状況も予想されます。特例対象者は20歳になるまでは接種可能ですので、ご了承ください。

※ 13歳以上の人については、保護者が同伴せずに接種を受ける場合は、指定の同意書が必要です。同意書は、指定医療機関および健康課(昇町1-120いきいきプラザ内)にあります。

※ 接種間隔などは、健康課または医療機関に相談してください。



高山 質さん

福岡県行政書士会から感謝状を授与

6月1日、白水池在住の高山^{たかやま} 質^{ただし}さんが福岡県行政書士会からの感謝状授与の報告のため、市役所を訪れました。

高山さんは得意の語学や通訳の経験を生かし、アクロス福岡で同会が毎月開催している外国人を対象とした出入国、ビザ、結婚などの生活に密着した無料相談の継続実施に17年間にわたって貢献しました。

また市内では、「春日市のお宝文化人」として、英語・韓国語の語学指導や観光ガイドのボランティアなどでも活躍しています。

市長との懇談では、「今後も、県内の約5万人の外国人のために、微力ながら役に立っていきたい」と元気に抱負を語ってくれました。

筑紫地区建設コンサルタンツ協会

市にベビーベッドを寄贈

6月23日、筑紫地区建設コンサルタンツ協会が、市にベビーベッドを寄贈しました。

「何か市民の皆さんの役に立つことができれば」との思いから、毎年車いすやベビーベッドの寄贈を続けている同協会。寄贈は今年で8回目を数えます。

これを受け井上市長は、「毎年寄贈していただくものは利用頻度も高く、市民の皆さんに大変喜ばれています。今回のベビーベッドも大切に活用させていただきます」とお礼の言葉を述べました。

今回寄贈されたベビーベッドは、いきいきプラザに設置される予定です。



安全で安心なまちづくり

地域安全市民のつどい

6月26日、ふれあい文化センタースプリングホールで「第6回地域安全市民のつどい」が開催されました。

日頃、地域での夜間防犯パトロールや交差点での子どもの見守り活動を行っている地区自治会、小中学校PTA関係者や市民団体、行政機関関係者など約450人が参加。大会式典の後、春日野小学校児童の皆さんによる交通安全PR劇や、「災害被害に遭

わないために」と題した講演会、また、平成17年の福岡県西方沖地震による被害状況などの報告が行われました。

日頃からの備えや地域、身近な人との連携の大切さについて、改めて考える貴重な1日となったようです。

情報ひろば INFORMATION

春日市役所

☎(584)1111

www.city.kasuga.fukuoka.jp



白水大池公園星の館 7月の開館情報

7月下旬の開館情報をお知らせします。
参加は無料で、申し込みも不要です。

○夏のスターウォッチング(全国星空継続観察)

双眼鏡で星を観察して、空の明るさや空気のきれいさを調べます。今回は夏の「大三角」のベガが含まれる「こと座」の観察を行います。

日時 7月22日(金)～24日(日)、29日(金)～31日(日)

午後8時～9時30分(時間中は随時受付)

※ 同施設の開館時間は、毎週金・土・日曜日の午後2時から9時30分までです。混雑することがあります。

※ 同施設の開館時間は、毎週金・土・日曜日の午後2時から9時30分までです。混雑することがあります。

ありますので、閉館30分前までに来館してください。

また、星の館ボランティアスタッフを随時募集しています。気軽に問い合わせてください。

問い合わせ先

▽白水大池公園星の館

☎(558)9099(☎兼用)

▽社会教育課社会教育担当

☎(575)4121

☎(593)7380

第25回筑紫地区「8・6平和のつどい」

空襲による保戸島国民学校の惨劇を描いた平和劇「誓い」保戸島で起きたこと「筑紫子ども会議」の上演や保戸島空襲に関する映像の上映などを行い、平和の大切さを訴えます。
入場は無料です。

日時 8月6日(土)

午後2時～4時20分予定(受付:午後1時30分)

場所 ミリカローデン那珂川文化ホール(那珂川町仲2-1-5)

問い合わせ先 筑紫教育会館

山田 山田

☎(581)1037

☎(581)1603



第24回あんどん祭り オープンテニス大会

友達や知り合いと誘い合って、楽しい一日を過ごしませんか。

日時 8月21日(日)(雨天時:8月28日)

午前9時～午後5時予定(受付:午前8時30分)

場所 市民スポーツセンターテニスコート(大谷6-28)

種目 ミックスダブルス(一般・シニア)

※ シニアとは、男性60歳以上と女性50歳以上のペアを指します。
なお、組み合わせは当日発表しますが、参加数により種目を変更する場合があります。

参加費(1人当たり)

▽一般 1500円

▽協会員 1000円

申込方法 8月11日(木)までに、往復ハガキかファックスに本人とペアの住所・氏名・年齢・電話番号・雨天延期した際の参加の有無・協会会員は所属クラブ、優勝経験者は優勝年度を書いて送る

※ ファックスを送信した後は、必ず電話で届いているかの確認をしてください。

※ ファックスを送信した後は、必ず電話で届いているかの確認をしてください。

申込先 同大会係 石井親輝

(〒816-0831大谷2-62)

問い合わせ先 同大会係 福岡

☎(586)0648(☎兼用)

夏休みジュニア
ボウリングスクール

対象 6歳～中学生

期日

▽Aコース
7月27日(水)～29日(金)(計3日)

▽Bコース
8月3日(水)～5日(金)(計3日)

時間 午後4時～5時30分

場所 フラワーボウル(福岡市博多区銀天町3-5-15)

参加費 各コース 3日で500円(貸靴代含む)

定員 各コース50人(申込先着順)

申込方法 各コースの開始日前日までに、電話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 春日市ボウリング協会事務局(フラワーボウル内) 榎崎・本山

☎(581)0122

☎(585)5598

クロアチアプラザ

プールからのお知らせ

「主治医に水中歩行を勧められ

「主治医に水中歩行を勧められ

たが歩き方が分からない「歩きにも慣れて、そろそろ泳ぎたい」などの悩みを持つ人に、指導員がワンポイントアドバイスを行います。その他、各種水泳教室も行っていますので、ぜひ利用してください。

65歳以上の人や身体障害者手帳を持っている人は、利用料の減免が受けられます。
利用料など、詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先 同プラザ総合案内

☎(584)1212

☎(584)1214

HEALTH 健康

気軽に相談してください

栄養相談

生活習慣病が気になる人や、メタボ解消・健康づくりのための栄養相談に管理栄養士が応じます。相談は無料です。

日時 7月19日(火)、8月2日(火)

午後1時30分～4時30分

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

※ 事前に予約が必要です。

都合の合わない人は問い合わせてください。

予約・問い合わせ先 健康課

☎(501)1134

☎(501)0051

KASUGA 16 CITY



いきいきルーム 8月は体力測定月間です

あなたの現在の体力を調べてみませんか。体力測定の結果から、一人一人の体力度に合った運動プログラムを作成し、効果的な運動方法をアドバイスします。

特に、運動初心者や体力に自信がない高齢者などは、ぜひ利用してください。

対象 20歳以上の市民
期間 8月1日(月)～31日(水)(日曜日を除く毎日)

※ 体力測定の結果説明・運動アドバイスは、別の日に行います。
時間 午前11時～午後6時のうち1時間程度

内容 持久力測定、握力測定、柔軟性測定など
※ 年齢や体力度により測定項目を一部変更します。

利用料 300円
※ ルーム会員でない人は、会員登録料(65歳未満350円・65歳以上250円)が必要です。

なお、オプションで体成分分析測定を希望する人は、別途300円が必要です。
持ってくる物 上靴、運動しやすい服装、水筒、タオル

申込方法 電話で申し込む
場所・申込・問い合わせ先 同ルーム(昇町1-120いきいきプラザ内)

☎(501)1162(☎兼用)



オストメイトのための健康教室

人工肛門・人工ぼうこうをつけている人や、その家族を対象にした健康教室です。
参加は無料で、申し込みも不要です。

日時 8月7日(日)
午後1時～4時

場所 クローバープラザ502研修室(原町3-1-7)

演題 「イレオストーマ、ウローストーマの特徴」
※ 個人指導を受けたい人は事前

に連絡してください。
講師 梶西ミチコさん(福岡大学病院看護部長)

問い合わせ先 日本オストミー協会
福岡県支部筑紫分会
河内

☎(928)4853(☎兼用)

思春期精神保健福祉講座 ひきこもり家族講演会

「ひきこもり支援」地域で支えあうために」をテーマに、親の会・自助グループや相談窓口の紹介と交流会を行います。

対象 おおむね18歳以上の社会的ひきこもりの家族および地域の支援者(関係機関職員)

日時 8月11日(木)
午後3時～5時(受付：午後2時30分)

場所 筑紫総合庁舎大会議室(大野城市白木原3-5-25)

定員 30人(申込先着順)
申込方法 8月9日(火)までに、電話で申し込む

申込・問い合わせ先 筑紫保健福祉環境事務所健康増進課
☎(513)5585
☎(513)5598

ひとり親家庭 親子夏休みレクリエーション

春日市母子寡婦福祉会では、ひとり親家庭の親子を対象に「夏休みの思い出」レクリエーションを行います。

日時 8月20日(土)・21日(日)
午前9時(出発)～翌日午後5時(帰着)

集合・帰着場所 春日市社会福祉センター(昇町3-101)・春日市役所

社センター(昇町3-101)・春日市役所
行き先 城島後楽園(大分県)
参加費 宿泊・食事・入場券代などを含む

▽大人 1万2000円(会員1万円)
▽中学・高校生 9000円(会員8000円)
▽小学生以下 6000円(会員5000円)

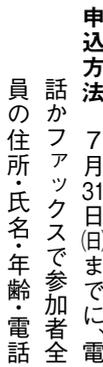
○ヤフードーム野球観戦
日時 8月21日(日)
午後1時開始

場所 福岡ヤフードーム内野指定席(福岡市中央区地行浜2-2-2)

※ 現地集合・現地解散です。
参加費 観戦チケット代無料
定員 各親子20人(申込多数の場合抽選)

申込方法 7月31日(日)までに、電話かファックスで参加者全員住所・氏名・年齢・電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 白水大池公園虹の売店
☎(596)9925(☎兼用)



最近、本を読んでいますか
パパ・ママの読書タイム

子育て中の保護者が、図書館で

ゆっくりと本を選び、読書できるように託児を行う「パパ・ママの読書タイム事業」を行っています。
託児は、「ファミリーサポートセンターかすが」のまかせて会員が行います。ゆっくりと読書を楽しんでみませんか。

対象 3カ月(首が据わった子ども)～未就学児とその保護者

日時 8月10日(水)
午後1時～2時30分

場所 市民図書館(大谷6-24)
託児 1人500円

定員 5組(申込先着順)
申込方法 7月20日(水)～8月3日(水)に、電話かファックスまたはEメールで保護者と子どもの名前、子どもの生年月日、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 子育て支援センター
☎(584)1010
☎(584)7739

✉ kosodate@city.kasuga.fukuoka.jp





春日市家庭教育学級 公開講座

「何気ない一言が、カチンとくる」
「なかなか素直になれない」などの
原因は、「コミュニケーション不足
かもしれません。」

公開講座に参加して、コミュニ
ケーションのヒントを見つけま
せんか。

参加は無料で、申し込みも不要
です。託児はありません。

日時 7月27日(水)

午後7時～9時

場所 ふれあい文化センター旧館

学習室3(大谷6-24)

テーマ 「夫婦げんか・親子げんか
は、なぜ起こる?」
コミュニケーションには、ツボが
ある!」

講師 長阿彌幹生さん(教育文化
研究所代表)

問い合わせ先 社会教育課社会教
育担当

☎(575)4121

☎(593)7380

歴史体験教室

青銅器作りを体験

市内の遺跡からは弥生時代の
青銅器や土器が出土しており、奴

国の丘歴史資料館に展示してい
ます。

もの作りを通して、古代人の知
恵を感じてみませんか。

低温で溶ける特殊な金属を使用
するので、子どもでも作れます。

日時 8月27日(土)

午前9時～正午

場所 奴国の丘歴史資料館(岡本

3-57)

参加費

▽銅鑊 800円

▽鏡 350円

※ 申し込み時に、どちらを希望
するかを伝えて下さい。

定員 20人(申込先着順)

申込方法 7月27日(水)～8月17日

(水)に、電話かファックスま
たは直接窓口で住所、氏名、
年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同資料館

☎(501)1144

☎(573)1077

「ひと文字の魅力と魔力」 公開講座

「ひと文字の魅力と魔力」をテー
マに行う「人生幸座」(全5回シ
リーズ)の2回目です。

参加は無料で、申し込みも不要
です。

日時 7月29日(金)

午後2時～4時

場所 ふれあい文化センター新館

中研修室(大谷6-24)

内容 「笑」笑人・笑品・笑学を習得
する

講師 添田讓二さん(ヒューマン
コミュニケーション研究所
所長)

問い合わせ先 社会教育課社会教
育担当

☎(575)4121

☎(593)7380



相続・遺言・生前贈与など 無料相談会

相続、遺言、生前贈与、名義変更、
会社設立、建設業許可、離婚などに
ついて、行政書士が無料で相談に
応じます。

日時 7月24日(日)

午後1時～4時30分

場所 クローバープラザ505研
修室(原町3-1-7)

問い合わせ先 ききょうの会

☎(926)7102

☎(926)7169



「春日市のお宝文化百選」 講義・ツアー参加者募集

春日市の歴史を学んで、ツアー
に出掛けませんか。

参加は無料です。

○講義

内容・期日

▽第1回「上白水の見聞」

8月25日(木)

▽第2回「下白水の見聞」

9月22日(木)

時間 午後2時～4時

場所 ふれあい文化センター旧
館大会議室(大谷6-24)

○お宝ツアー「上白水・下白水見聞
の古跡を巡る」

期日 11月17日(木)

※ ツアーのみの参加はできま
せん。ツアーについての詳し
い内容は、初回の講義の際に
お知らせします。

講師 山田 稔さん(春日市のお
宝文化人)

定員 20人(申込多数の場合抽選)

申込方法 8月12日(金)までに、電
話かファックスで住所、氏
名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 社会教育課
社会教育担当

☎(575)4121

☎(593)7380

「ふれあい体験王国」 参加者募集

今年の夏も「ふれあい体験王国」
を開催します。

地域の名人さん、お宝文化人
さん、遊び名人さんなどと一緒に、
さまざまな体験をしませんか。

日時 8月7日(日)

午前10時～正午、午後1時
15分～3時15分

場所 ふれあい文化センター(大
谷6-24)

内容 墨遊び、木彫り、そば打ち、
新聞紙ペーパーバッグ作
り、竹細工、バルーンア
ー、ダーツ、紙飛行機、お楽
しみコーナー

※ 体験によっては、事前申し込
みが必要なものとや定員があり、
定員を超えた場合は抽選になり
ます。

参加費 無料

※ 材料費として50円～500円
程度必要なものもあります。

申込方法 7月25日(月)(必着)まで
に、ハガキ、電話、ファック
ス、Eメールで希望する体
験名、住所、氏名、学年を伝
える

※ 詳しくは、小学校で配布する
チラシを確認するか、社会教育
課まで問い合わせてください。

申込・問い合わせ先 社会教育
課社会教育担当(〒816-1
0831 大谷6-24 ふれあ
い文化センター内)

☎(575)4121

☎(593)7380

✉ syakai@city.kasuga.fukuoka.jp



できることから始めよう！ STOP地球温暖化

東日本大震災の影響から、節電や省エネに関心が高まっており、今年の夏は、昨年以上に冷房に頼らない暮らし方が求められています。

そこで今回は、家の中で取り組むことができる、夏に効果的な節電や省エネのコツを紹介しします。できることから取り組んでみませんか。

○エアコンを入れないときのコツ.....

服を麻やキュプラなどの涼しい素材にしたり、首元を開けたりして快適な服装を心掛けましょう。

また、朝か夕方に家の周りに打ち水をする、照り返しを和らげ、家の周りを冷やします。水は、できるだけお風呂の残りや雨水を利用しましょう。そして、窓などを開けて風の通り道をつくりましょう。入口は小さく、出口は大きく開けると風が効率よく抜けていきます。

○エアコンを入るときのコツ.....

まずはカーテンを閉めましょう。日射を和らげるだけではなく、空気の層をつくり、外の熱が入りにくくなります。エアコンの反対側に扇風機を置くのも効果的で、空気が循環して効率よく室内を冷やせます。

また、エアコンの室外機に直接日光を当てない、吹出口の前に物を置かないことも大切なポイントです。これだけで、エアコンの熱効率が良くなり省エネにつながります。

○最後に.....

過度にエアコンの利用を控えることは、熱中症になる危険性を高めます。無理せず節電に取り組みましょう。

問い合わせ先 環境課 ☎(584)1111 ☎(584)1147

春口まじゅくり支援センター 「ぶどうの庭」からのお知らせ

○西堀パン広場

手軽に楽しくパンとスイーツを作りませんか。

日時 8月1日(月)

内容 午前10時30分～午後1時
セサミレーズンパン、イ
タリアンスティック、黒
ごまプリン

参加費 1500円

定員 12人(申込先着順)

持ってくる物 エプロン、三角
巾、筆記用具、上履き

申込期限 7月28日(木)

○アンビシャス広場「今日は私が料理長」

対象 小学生

日時 8月4日(木)

内容 午前10時～午後1時

▽手打ちうどん、つゆ作り

▽環境セミナー(地産地消の話)

参加費 500円

定員 10人(申込先着順)

持ってくる物 筆記用具、エ
プロン、バンダナ、タオル、
上履き

申込期限 7月30日(土)

託児 5カ月～未就学児(1人
当たり1000円・7月
25日(月)までに要申込)

対象 小学生(3年生以下は保
護者同伴)

日時 8月6日(土)

内容 午前10時～正午

※ パソコン、ラジオ、時計など
を分解します。

参加費 100円

定員 15人(申込先着順)

持ってくる物 ドライバ
ー

申込期限 8月4日(木)

申込方法 申込期限までに、電話
かファックスまたはEメ
ールで住所、氏名、電話番号を
伝える

申込期限 7月30日(土)

場所・申込・問い合わせ先 同セン

○アンビシャス広場「もの作り体験」

対象 小学生(3年生以下は保
護者同伴)

日時 8月6日(土)

内容 午前10時～正午

※ パソコン、ラジオ、時計など
を分解します。

参加費 100円

定員 15人(申込先着順)

持ってくる物 ドライバ
ー

申込期限 8月4日(木)

申込方法 申込期限までに、電話
かファックスまたはEメ
ールで住所、氏名、電話番号を
伝える

ター「ぶどうの庭」(須玖北
5-1155)
☎(589)3388
FAX(589)3399

machicen@bb.cst.ne.jp

http://www2.cst.ne.jp/~ma
chicen/

シニアパソコン塾 受講者の追加募集

春日市商工会が推奨するパソ
コン塾「シニアが教えるシニアの
ためのやさしいパソコン教室」の
受講者を追加募集します。シニア
世代や主婦を対象とした入門コー
スです。

期日 毎月第1・第3日曜日

時間・定員(申込先着順)

▽午前9時30分～正午

パソコン貸し出し枠 若干名

▽午後1時～3時30分

パソコン貸し出し枠 5人

パソコン持ち込み枠 若干名

場所 春日市商工会館内研修室
(伯玄町2-24)

受講料 月額3000円(教材費
含む)

申込・問い合わせ先 ファイブネ
ット春日「シニアパソコン

塾kasuga

※ 春日市商工会では受け付けて
いませんので注意してください。

尾村

永禮

☎090(1190)2705

☎090(3604)1949
FAX(574)7467

福岡県青少年囲碁大会

参加者募集

県では、囲碁を通して青少年交
流を図るため、福岡県青少年囲碁
大会を開催します。

参加費は無料です。

対象 県内に居住する高校生まで
の人

日時 8月21日(日)

午前9時30分～午後5時

場所 パピヨン24ガスホール(福
岡市博多区千代1-17-1)

内容 県知事杯争奪戦、初心者対
象囲碁教室など

申込方法 7月27日(水)までに、ハ
ガキがファックスで住所、
氏名、電話番号を伝える

※ 申込用紙は、(社)福岡県青年
育成県民会議のホームページか
ら入手できます。

問い合わせ先 同大会実行委員会
(〒812-0004福岡市博
多区吉塚本町13-50)

☎(643)6001

FAX(643)6003

ホームページ (社)福岡県青年育
成県民会議

http://www.fayd.jp/



夏休み不思議発見団員募集
小石原焼きに挑戦&自然体験

「専門家の案内で小石原の伝統文化や自然に触れ、カップやプレート作りに挑戦しませんか。」

対象 小学4～6年生

日時 8月22日(月)

午前8時40分～午後4時

集合場所 県営春日公園旧管理棟

(原町3-1-4)

参加費 1人2500円(陶芸体験・資料・バス代含む)

定員 24人(申込先着順)

持ってくる物 弁当、お茶、筆記用具、タオル

申込方法 7月29日(金)までに、ファックスかEメールで住所氏名、電話番号、学校名、学年を伝える

申込・問い合わせ先 NPO法人 子育てネットワーク春日

☎(572)8740(☎兼用)

✉knet-kgg@csf.ne.jp

郷土の歴史と
日本文化を学ぼう

○「夏休み春日市史跡たんけんバスツアー」私たちの住むふるさととの歴史や文化財をじっくり学んでみよう」

対象 小学4～6年生

日時 8月3日(水)

午前9時20分～午後4時

○「夏休みさわって体験！昔の道具を使ってみよう」

対象 小学1～3年生

日時 8月4日(木)

午前10時～午後3時

集合場所 奴国の丘歴史資料館

(岡本3-1-57)

参加費 1人1500円

定員 各25人(申込先着順)

申込方法 7月22日(金)までに、Eメールかファックスで住所氏名、電話番号、学校名、学年を伝える

申込・問い合わせ先 NPO法人 子育てネットワーク春日

☎(572)8740(☎兼用)

✉knet-kgg@csf.ne.jp

放送大学
10月入学生募集

放送大学は、衛星放送(CS放送)を利用して授業を行う、国がつくった通信制の大学です。

心理学、福祉、経済など幅広い分野の科目(約300科目)を1科目から自宅のテレビで学ぶことができます。

15歳以上(全科履修生は18歳以上)であれば誰でも入学でき、学士(教養)の学位が取れます。

短大、専門学校などからの編入学も可能です。入学できる機会は年2回(4月・10月)です。

募集期限 8月31日(水)

※ 資料の請求方法など、詳しく



は問い合わせるか、同大学ホームページを見てください。

資料請求・問い合わせ先 同大学

福岡学習センター

☎(473)1365

☎(473)1362

☎0120(864)600

☎http://www.ouj.ac.jp

「税についての作文」
審査ボランティア募集

納税貯蓄組合連合会では、9月上旬に行う中学生を対象とした「税の作文」の審査ボランティアを募集します。

対象 大学生以上の人

日時 9月10日(土)

午後1時～5時

場所 クローバープラザ研修室

(原町3-1-17)

定員 10人程度(申込多数の場合抽選)

申込方法 8月5日(金)までに、ファックスかEメールで住所氏名、年齢、電話番号、簡単な略歴を書いて送る

申込・問い合わせ先 同連合会(筑紫務務署管内) 川良・撰津

☎(596)7761

☎(596)7969

✉k.kawara@gmail.com

春日フォークダンス同好会
会員募集

フォークダンスを通じて、仲間や生きがいを見つけませんか。初心者や見学者も歓迎します。

日時 毎週木曜日(月4回)

午前10時～正午

場所 市民スポーツセンター 剣道場(大谷6-28)

会費 月額1500円

問い合わせ先 安藤

☎(571)5914(☎兼用)

子ども将棋教室
会員募集

対象 小・中学生

日時 毎週土・日曜日

午後1時～5時

場所 日本将棋連盟福岡筑紫支部(筑紫野市二日市南3-2-1)

会費 月額2000円

問い合わせ先 同支部 鬼木

☎090(7155)9930

☎(922)1181



春日那珂川水道企業団
職員(公務員)採用試験

受験資格 昭和57年4月2日～平成6年4月1日に生まれた人

採用予定職種 一般技術(土木)

採用予定人数 1人

一次試験日 9月18日(日)

一次試験会場 西南学院大学(福岡市早良区西新6-1-2)

受付期間 7月19日(火)～8月12日(金)(土・日曜日を除く)

申込方法 8月12日(金)(必着)までに、申込書を郵送するか直接窓口へ提出する

※ 試験案内および申込書は、同企業団総務課、那珂川出張所で配布しています。また、郵便での請求、同企業団ホームページから入手することもできます。

申込・問い合わせ先 同企業団総務課(原町2-1-30-12)

☎(571)7001

☎(574)4960

☎http://www.kasuga-nakagawa-suido.or.jp



**宅地建物取引主任者
資格試験**

試験日 10月16日(日)

申込期限 8月1日(月)(消印有効)

※ 申込書は、(財)福岡県建築住宅センター本部(福岡市中央区天神1-1-1)や福岡県建築指導課(福岡市博多区東公園7-7)、各県土整備事務所などに置いてあります。
詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先 (財)福岡県建築住宅センター

☎(737)8013
☎(737)8020



**「協力をお願いします」
毎月勤労統計調査特別調査**

厚生労働省と福岡県は、労働者の賃金や労働時間などの変化について調査を行っています。調査地区の各事業所へ県知事が任命した調査員が訪問し、常用労働者数などを調査しますので、ご協力をお願いします。

なお、調査内容を本調査以外に使用することはありません。

調査期間 8月～9月

調査地区 紅葉ヶ丘東6丁目、大

土居1・2丁目、春日6・8
10丁目、惣利6丁目、宝町
1～4丁目

問い合わせ先 福岡県調査統計課

☎(651)1111
☎(643)3192

**知っていますか
検察審査会**

交通事故、詐欺、脅しなどの犯罪の被害に遭い、警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を起訴してくれない。
このような不満を持っている人は、検察審査会に相談してください。相談や申し立てについての費用は一切無料で、秘密は固く守られます。

検察審査会では、選挙権を有する一般国民の中から「くじ」で選ばれた11人の検察審査員が、検察官が事件を起訴しなかったこと、「善しあし」を審査します。

問い合わせ先 福岡第一・第二検察審査会事務局(福岡市中央区城内1-1福岡地方裁判所内)

☎(781)3141
☎(781)3185

**最低賃金引き上げに向けた
中小企業への支援事業**

本年度から、最低賃金引き上げに向けた中小企業への支援事業と

して、新たに次の制度が開始されました。

○無料相談窓口の設置

最低賃金の引き上げにより、大きな影響を受ける中小企業事業主の皆さんのために、経営面と労働面の相談について、専門家ワンストップで対応します。

○業務改善助成金の支給

事業場の最も低い時間給を、計画的に800円以上に引き上げる中小企業に対して、賃金引き上げのための業務改善経費の2分の1(上限100万円)を支給します。
※ 詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先 福岡労働局労働基準部賃金課(福岡市博多区博多駅東2-11-1)

☎(411)4578
☎(411)2633

☎http://www.fukuoka-plb.go.jp

**ふくおか農林漁業
新規就業セミナー・就業相談会**

農林漁業を始めたい人や農林漁業事業体への就職を希望する人を対象に、就業セミナー・就業相談会を開催します。
参加は無料で、申し込みも不要です。

日時 8月7日(日)

午後1時～4時30分(受付:..)

午後0時30分～3時30分)
場所 エルガーラホール(福岡市中央区天神1-4-2)

内容 就業情報の提供、個別相談

※ 就職面接会ではありません。

問い合わせ先 福岡県農林水産政策課後継人材育成室

☎(643)3495
☎(643)3470

**知っていますか
建退共制度**

建退共制度は、中小企業退職金共済法に基づき、建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的に設立された退職金制度です。
国の制度なので安全・確実で、申し込み手続きは簡単です。
詳しくは、建退共福岡県支部へ問い合わせてください。

問い合わせ先 建退共福岡県支部

☎(477)6734
☎(477)6740

**バスの車内事故防止に
「理解と」協力を**

(社)福岡県バス協会では、7月末まで「車内事故防止キャンペーン」を行っています。



バスの走行中に席を離れると、転倒など思わぬけがをする場合があります。降車の際は、バスが停留所に着いて扉が開いてから席を立つてください。

また、バスは安全運転に徹していませんが、やむを得ず急ブレーキをかけることがあります。満席のため席に座れない場合には、つり革や握り棒にしっかりとつかまってください。

○シートベルト着用をお願い

道路交通法の改正により、高速バスや貸切バスの後部座席におけるシートベルトの着用が義務化されています。
自身の安全のためにも、ご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ先 同協会

☎(431)9704
☎(452)3761

記事の訂正

市報6月15日号の20ページに掲載した「奴国写真館」の記事で、「槐」の木を説明した文章に、「楷」の木の情報を誤って掲載しました。
お詫びして訂正します。

誤 学名は↓正 漢名は
正しい説明 宇美八幡宮(宇美町)に

伝わる「槐」の木は、神功皇后が木に取りすがり、無事に応神天皇を出産した伝説から、「子安の木」として人々の信仰を集めています。

問い合わせ先 文化財課

☎(501)1144
☎(573)1077



熱中症について

熱中症での死亡者数は、平成22年7月から9月にかけて、全国で1648人。ときには生命に関わることもあります。予防法を知っていれば防ぐことができます。

熱中症とは

熱中症は、梅雨の合間に突然気温が上がった日や梅雨明けの蒸し暑い日によく起こります。

人は、24時間周期で、36℃～37℃の狭い範囲に体の温度を調整しています。気温が高いときには末梢血管が拡張し、外気へ熱を逃がすことによって体温の低下を図ります。また、汗をたくさんかくことによって、体内の熱が奪われるため、体温の低下に役立ちます。

しかし、暑熱環境下に長時間さらされると、これらの体温調整機能がうまく働かず、熱の産生と放出のバランスが崩れてしまい体温が著しく上昇します。このような状態が熱中症です。

日常生活での注意事項

▽暑さを避けましょう
暑さを体のため込まない工夫を

夫をしましょう。例えば、外出の際には日陰を歩く、帽子をかぶるなどの工夫をしましょう。室内では扇風機や空調を使ったり、すだれ・カーテンで直射日光を防いだりするなど、暑さを和らげる工夫が必要です。

空調やエアコンを使う際に、設定温度が低すぎると、外気温と室温の差が大きくなるため、出入りする際に体の負担になります。室内の人数、服装などに合わせて上手に調整してください。

▽服装を工夫しましょう
皮膚の表面まで気流が届き、汗を吸って服の表面から蒸発させることができるものが理想です。太陽光の下では、熱を吸収して暑くなる黒色系の素材は避けた方が良いでしょう。

▽小まめに水分を補給しましょう
汗の原料は、血液中の水分や

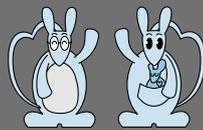
塩分なので、体温調節のために失った水分や塩分を適切に補給する必要があります。暑い日には知らず知らずに汗をかいていますので、活動量にかかわらず、喉が渇く前に小まめに水分を補給しましょう。

▽暑さに備えた体づくりをしましょう
日頃からウォーキングなどで汗をかく習慣を身に付けて、体が熱さに慣れるようにしていけば、夏の暑さに対抗しやすくなり、熱中症にもかかりにくくなります。

これから、ますます気温が上がってきます。体調管理には十分に気を付けましょう。



カンガルー通信



ファミサポかすが

「まかせて、どっちも会員」になるための講習会を、5月16日から5日間の日程で開催しました。

○講習内容・講師

- ▷「気持ちのよいコミュニケーションのために」 しづたとみこ 渋田登美子さん
- ▷「子どもの事故と安全について」 「救命講習」 消防署救急隊員
- ▷「子どもの遊びと遊ばせ方」 子育て支援アドバイザー
- ▷「子どものからだと健康」 よこやま たかし 横山 隆さん
- ▷「子どもの成長を支えるために（地域の力を生かす）」 おかもとけんじ 岡本健二さん
- ▷「ファミリー・サポート・センターのしくみと活動」 アドバイザー
保育の専門の立場から子どもとの接し方や遊び方、医師の

立場から病気のときの対応、心理学の立場からコミュニケーションの大切さなど、一人一人の子どもをしっかり受け止め、地域の力を生かす子育て支援のあり方を学びました。

○講習を終えて（受講者の声）

- ▷子育てをしながら仕事をしていたので、その大変さがよく分かります。何かお手伝いができればと思います。
- ▷子どもが好きで、子育ても一段落したので、他の子どもさんと触れ合いながらサポートできたらと思います。

○「まかせて・どっちも会員」になるには？

春日市在住の人で、自宅で子どもを預かることができ、健康で子育て支援に意欲のある人なら、この5日間の講習会を受講すると、誰でも会員になれます。次回の講習会は10月を予定しています。皆さんも受講してみませんか。

問い合わせ先
ファミリー・サポート・センターかすが
(すくすくプラザ内)
☎(584) 7700 FAX(584) 7739
開設：月～金曜日 午前8時30分～午後5時

かすが コミュニティ スクール



春日原小学校

所在地 春日原南町4-37-1

☎(581)2093 ㊟(581)2492

本校では、平成19年度に学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールとして「自立した子ども」の育成を目指し、学校・家庭・地域の三者が協働・連携して教育活動に取り組んでいます。

主な活動は、異学年たてわりチームで取り組む、たてわり遊びやたてわりカレー炊飯、たてわり挨拶運動、たてわり地域奉仕活動などです。昨年度は、これらのたてわりチーム活動を1年間積み上げることで、学年の枠を超えた相互の



▲たてわりチームでカレー炊飯する子どもたち



▲たてわりチームで校区内の清掃をする子どもたち

人間関係が育まれ、コミュニケーション力が身に付いてきたと実感しています。

下学年の子どもたちはチームでの話し合いの仕方や活動の進め方を学び、上学年のような振る舞い方を身に付けていきました。上学年の子どもたちは、チームのメンバーの思いを受け止め、共感しながら、先頭に立って活動を進める姿が随所に見られました。その他にも、昼休みに日常的に異学年で遊ぶ姿が見られます。これらの活動は保護者や地域の皆さんのサポートによって成り立っているため、子どもたちの家庭や地域の人たちへの感謝の気持ちも高まりました。

このように学年を超えて互いに刺激し合い、高め合う子どもの姿に、地域や保護者の皆さんからは「お褒めの言葉」を数多くもらっています。また、学校運営協議会委員の皆さんからは、「春日原小学校の文化として今後も大切にしていきたい」との意見もありました。今後も、さらに学校・家庭・地域の三者が協働・連携して、「自立した子ども」の育成を目指します。

市の人口

6/15現在

◎総人口 109,854人

女 56,355人

男 53,499人

◎世帯数 44,790世帯

春日市総合情報メール

防犯・防災情報や子育て情報、健康情報など11分野の行政情報を携帯電話などにメール配信するサービスです。

下のメールアドレスへ空メールを送信し、返信メール記載のURLをクリックして表示される画面で登録してください。また、下の携帯用バーコードから、空メールを送信することもできます。

登録は無料ですが、メール受信のために所要の通信費がかかります。

✉ ksg-c@ansin-anzen.jp



問い合わせ先

地域づくり課

☎(584)1111

㊟(584)1153

9月生まれの 赤ちゃん募集

※3歳まで

写真の裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号を書いて郵送してください。8月1日(月)消印有効までの到着分の中から抽選で決定します。
送り先 春日市役所
春日市役所「お誕生日おめでとう」係(〒816-8501)



そうのみさ
宗野 未彩ちゃん(天神山)
平成22年7月17日生



しき ともあき
式 朝輝ちゃん(惣利)
平成22年7月16日生



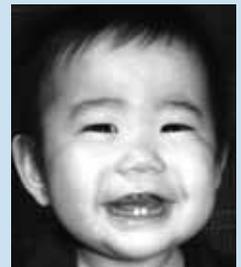
みとま まや
三苫 麻耶ちゃん(須玖北)
平成21年7月27日生



やまと なつき
大和 夏希ちゃん(上白水)
平成21年7月22日生



7月後期



ばば だいき
馬場 大輝ちゃん(昇町)
平成22年7月18日生



今年も梅雨末期の季節になりました。福岡では、4月は少雨だったので夏場の水不足も心配されましたが、5月の月間降雨量が前月の2倍あり、福岡県の渇水対策本部も解散されました。

雨で、今でも思い出されるのが平成11年と平成21年のゲリラ豪雨です。平成11年は、博多駅構内まで水没して、別の場所では死者があり、平成21年は、市民の皆さんが経験したことがない程の降雨量でした。

私事ですが、平成11年は、水害後の粗大ごみの処理と防疫を行い、平成21年は、夜、災害対策の召集で駆け付ける間、宝町交差点で50cmくらいの水位があり、バイクが立ち往生しました。

皆さんも水害情報に注意し、日頃から大雨に備え、近くの公共施設への避難経路の確認をしてください。



奴国史真館

大谷小学校下の遺跡

大谷小学校からスポーツセンター弓道場にまで広がる遺跡は、大谷遺跡と呼ばれています。ここからは、弥生時代中期ごろ（今から2000年以上前）の住居跡が100軒近く発見され、6点の青銅器鋳型が出土しました。

写真は日本では大変珍しい滑石片岩製の銅鐸鋳型で、同時代の朝鮮半島でもこの石材が青銅器を作るのに利用されました。

朝鮮半島の人々が大谷遺跡に来て青銅器の作り方を伝えたのかもしれませんが。

(奴国の丘歴史資料館)

